

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	52	共用の空間が生活感や季節感がなく、居心地の良い環境が整備出来ていない。	<ul style="list-style-type: none"> 共用の空間を季節が分かる飾り付けや、個々の入居者が安心して過ごせる環境を整える。 個々の能力を見極め、可能性に気づくことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ①季節ごとに担当職員を決め、季節が分かる飾り付けを行う。 ②飾り付けは入居者と一緒に作る。 ③入居者の個々の能力を把握し、役割分担をする。 ④能力を把握することで、可能性を見だし、ケアプランに繋げる。 ⑤個々が自由に安心して過ごせる環境を整える。 (1)小上がりを活用し昼寝等ができる空間を整える。 (2)ミニテーブルやイスをホール以外に配置し、読書やCDで歌等を楽しむ空間を作る。 (3)食堂ホールを入居者が安全に移動できるようにテーブルを配置する。 	12か月
2					か月
3					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。